



# 校報大新

盛岡市立大新小学校  
校報 第8号  
令和5年7月25日  
文責 小島正弘

## 大きく成長できた1学期！

本日、1学期の終業式を行いました。コロナの制限が緩和された中で、子どもたちは、それぞれ新しい学年で、目標をもって学習や運動などに取り組み、心も体も大きく成長させることができました。

終業式では、子どもたちの努力や成長の姿について、次のようなお話をいたしました。

今日で1学期が終わります。今年は、大新小学校ができて51年目のスタートの年でしたが、皆さんは、目標を持って生活し、たくさんの頑張りを重ね、どの人も、より賢く、より優しく、より強くなりました。皆さんの努力に拍手を送りたいです。

4月に入学したばかりの1年生は、先生のお話をしっかりと聞いて楽しくお勉強したり、仲よく遊んだりできるようになり、かっこいい大新小学校の1年生になりました。

2年生の皆さんは、廊下ですれ違うと元気に挨拶をしてくれますし、1年生に優しくしたり、お手本になれる、お姉さんやお兄さんになりました。

3年生の皆さんは、新しいお勉強がたくさん増えましたが、毎日目標をもって生活を積み重ね、学習も生活もしっかりとできる、頼もしい3年生になりました。

4年生の皆さんの集中力は素晴らしいです。いつ教室をのぞいても、意見を出したり、集中して考えたりしていて、自分をしっかりと高めようとする高学年になりました。

5年生の皆さん。委員会活動で全校のために頑張ろうとする意欲、そして、陸上記録会で見せた集中力、高学年としての逞しさや積極性がとても光っていました。

6年生は、まさしく大新小学校のリーダーとして、下学年のお世話や、学校の代表としての活躍など、自分のこと、周りのことをよく考えて行動する実行力に関心していました。

そして、みどり学級の皆さんは、今までの学年の頑張りに加え、野菜の世話をみんなで行うことで生きる物への愛情を育て、まさしくみどり学級としての心の根を豊かに育てました。

これらの学年の成長に加え、「あいさつ 黙動 伝え合い」を全校で取り組んできました。

あいさつでは、朝、廊下ですれ違う時に、「おはようございます。」と明るく挨拶をしてくれる人も多いですし、給食当番の皆さんが、「美味しい給食ごちそうさまでした。」と言って食器を返したりするなど、相手の心を温かくするあいさつを自分からする人が増えてきました。

黙動では、教室を移動するときに無駄なおしゃべりをしないで廊下を歩く人、お掃除でも関係のない話をしないで集中して取り組む人が増えてきました。

そして、伝えあい。私は、伝えあいでの大事なことの一つは、しっかりと聞くことだと思っています。今も私の話を耳と心を働かせてしっかりと聞いてくれています。伝えあいが高まっている証拠です。2学期は、この大新小学校の全員で取り組んでいる「あいさつ 黙動 伝えあい」がさらに高まっていくことを期待しています。

さらに、全校の皆さんが心をつなげて取り組んだ運動会では、全部の力を出し切って、そして、お友達と心を合わせ、徒競走、そして、各学年ごとの競技や演技で見せた姿はとても輝いていて、おうちの方々に感動を与える、目を見張るものでした。児童会の一致団結のテーマのとおり、皆さんの団結力のすごさが見事だった運動会でしたね。

この1学期、大きな事故にあうことなく今日の日を迎えられたこと、目標に向かって努力する姿、自分や周りの人を大切に毎日の生活を送っている姿を見ることができたこと、とてもうれしいです。

このように成長できたのは、皆さんがしっかりと努力を重ねてきたからです。そして、その頑張りをいつも応援してくれた、おうちの方や地域の方々、そして、先生方などたくさんの皆さんのおかげです。自分の努力に自信を持つと共に、支えてくださった方々への感謝の気持ちも忘れないでください。

1学期中、保護者の方々と地域の皆様方には、たくさんのお力添えをいただきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

明日から夏休みになります。夏休みだからこそ取り組めることにじっくりと取り組んで、思い出に残る夏休みにしてほしいです。また、水による死亡事故も報道されています。水の事故や交通事故等にあうことなく、楽しい夏休みにしてほしいと願っています。

引き続き、皆様方のお力添えをよろしく願いいたします。

